

報道各位



2021年8月4日
株式会社インプレスR&D
<https://nextpublishing.jp/>

テキサス州の驚くべき電力システムの実情、そのノウハウを日本に応用できるのか？

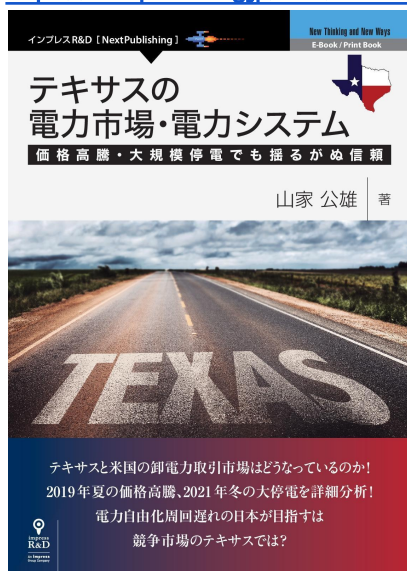
『テキサスの電力市場・電力システム

価格高騰・大規模停電でも揺るがぬ信頼』発行!

インプレスグループで電子出版事業を手がける株式会社インプレスR&Dは、『テキサスの電力市場・電力システム 価格高騰・大規模停電でも揺るがぬ信頼』(著者:山家 公雄)を発行いたします。

『テキサスの電力市場・電力システム 価格高騰・大規模停電でも揺るがぬ信頼』

<https://nextpublishing.jp/isbn/9784295600008>



著者:山家 公雄

小売希望価格:電子書籍版 1,900円(税別)／印刷書籍版 2,300円(税別)

電子書籍版フォーマット:EPUB3／Kindle Format8

印刷書籍版仕様:B5判／カラー／本文162ページ

ISBN:978-4-295-60000-8

発行:インプレスR&D

<<発行主旨・内容紹介>>

米国テキサス州は、他州と同期しない孤立系統の電力システム、全米でもユニークな電力市場をもち、電力完全自由化、風力発電のシェア20%を成し遂げています。そして容量市場を持たないにも関わらず、安定供給を維持し、全米でも安いレベルの電力価格を維持しています。

この本ではテキサス州独自の電力システム、電力市場の詳細を紹介します。そして、2019年夏に発生した価格高騰(価格スパイク)、2021年2月に発生した大寒波による大規模停電について詳細に分析します。また、テキサスの電力卸市場、電力システムの紹介と共に、その比較で今後の日本の電力市場のあり方について考えていきます。

(本書は、次世代出版メソッド「NextPublishing」を使用し、出版されています。)

<<目次>>

はじめに

第1章 テキサスの電力情勢 —独立と競争市場が生む低価格—

第2章 米国の電力市場とERCOTの特徴

第3章 ERCOTのエネギーオンリーシステム

第4章 ERCOTの市場プロセスと前日市場

第5章 2019年ERCOT市場の価格スパイク —8年間待った発電事業者に慈雨—

第6章 ERCOTの信頼度対策 —予備力確保・混雑管理・RUC—

第7章 ERCOTの競争環境整備 —外部評価と手法—

第8章 2021年2月の停電を考える —ERCOTの本質は変わらない—

第9章 テキサスとの比較で日本を考える

終わりに —市場機能の浸透なしに脱炭素は困難—

参考文献

<<編者紹介>>

山家 公雄

エネルギー戦略研究所(株)取締役研究所長、京都大学大学院経済学研究科特任教授、豊田合成(株)取締役、山形県総合エネルギーアドバイザー。

1956年山形県生まれ。1980年東京大学経済学部卒業後、日本開発銀行(現日本政策投資銀行)入行。電力、物流、鉄鋼、食品業界などの担当を経て、環境・エネルギー部次長、調査部審議役などに就任。融資、調査、海外業務などの経験から、政策的、国際的およびプロジェクト的な視点から総合的に環境・エネルギー政策を注視し続けてきた。2009年からエネルギー戦略研究所所長。

主な著作として、「容量市場の真実」、「日本の電力ネットワーク改革」、「日本の電力改革・再エネ主力化をどう実現する」、「テキサスに学ぶ驚異の電力システム」、「送電線空容量ゼロ問題」、「第5次エネルギー基本計画」を読み解く以上、インプレスR&D)、「アメリカの電力革命」、「日本海風力開発構想一風を使い地域を切り拓く」、「再生可能エネルギーの真実」、「ドイツエネルギー変革の真実」(以上、エネルギーフォーラム)、「オバマのグリーン・ニューディール」(日本経済新聞出版社)など。

<<販売ストア>>

電子書籍:

Amazon Kindleストア、楽天koboイーブックストア、Apple Books、紀伊國屋書店 Kinopy、

Google Play Store、honto電子書籍ストア、Sony Reader Store、BookLive!、BOOK☆WALKER

印刷書籍:

Amazon.co.jp、三省堂書店オンデマンド、hontoネットストア、楽天ブックス

※各ストアでの販売は準備が整いしだい開始されます。

※全国の一般書店からもご注文いただけます。

【インプレスR&D】 <https://nextpublishing.jp/>

株式会社インプレスR&D(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:福浦一広)は、デジタルファーストの次世代型電子出版プラットフォーム「NextPublishing」を運営する企業です。また自らも、NextPublishingを使った「インターネット白書」の出版などIT関連メディア事業を展開しています。

※NextPublishingは、インプレスR&Dが開発した電子出版プラットフォーム(またはメソッド)の名称です。電子書籍と印刷書籍の同時制作、プリント・オンデマンド(POD)による品切れ解消などの伝統的出版の課題を解決しています。これにより、伝統的出版では経済的に困難な多品種少部数の出版を可能にし、優秀な個人や組織が持つ多様な知の流通を目指しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:松本大輔、証券コード:東証1部9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」「学術・理工学」「旅・鉄道」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

【お問い合わせ先】

株式会社インプレスR&D NextPublishingセンター

TEL 03-6837-4820

電子メール: np-info@impress.co.jp